

IV SDGs 推進状況の評価について

1 SDGs と市総合計画の関係

SDGs は、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、17 のゴールと 169 のターゲットから構成されています。

市民と行政が「協働・連携」して、望ましい将来のまちづくりの実現を目指すことを掲げている本市においては、総合計画の着実な推進が SDGs の推進に繋がるものとして、総合計画の施策の各成果指標と SDGs を紐づけて、一体的に取り組んでいます。

総合計画の施策体系と SDGs の紐づけは、表 1「海津市第 2 次総合計画の施策体系と SDGs 対応表」のとおりです。

2 SDGs 推進状況の評価の実施方法

総合計画の施策ごとに定めた成果指標を SDGs のゴールごとの評価として設定しました。その達成状況から、SDGs の各ゴールの推進状況を評価しました。

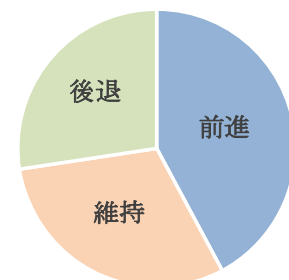
3 SDGs 推進状況の評価結果

(1) 総合計画の施策の各成果指標の進捗

第 2 次総合計画の施策ごとに定めた各成果指標について、令和 6 年度と令和 7 年度の実績値を比較し、「前進」、「維持」、「後退」の 3 段階で進捗度を評価しました。評価結果の一覧は、表 2「令和 7 年度 SDGs 推進状況表」のとおりです。評価できる 135 の成果指標のうち、前進 57 が、維持が 41、後退が 37 となりました。

評 価	指標数		比率(%)	
	R6	R7	R6	R7
前 進	71	57	52.2	42.2
維 持	23	41	16.9	30.4
後 退	42	37	30.9	27.4
合 計	136	135	100	100

※指標数の合計は再掲を含む



(2) SDGs ゴールごとの評価

総合計画の各成果指標の進捗度合いにより、SDGs の 17 のゴールごとの推進状況を評価しました。17 のゴールのうち、「推進できている」ゴールは 8、「推進できていない」ゴールは 1、「どちらともいえない」のゴールは 8 と評価しました。

評 価	ゴール数		比率(%)	
	R6	R7	R6	R7
推進できている	9	8	52.9	47.1
推進できていない	3	1	17.7	5.8
どちらともいえない	5	8	29.4	47.1
合 計	17	17	100	100

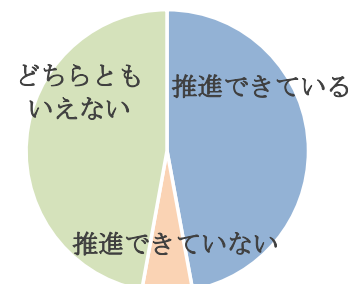


表 1. 海津市第 2 次総合計画の施策体系と SDGs 対応表

		    				
基本目標	施策	1 貧困を なくそう	2 飢餓を ゼロに	3 すべての人に 健康と福祉を	4 質の高い 教育を みんなに	5 ジェンダー 平等を 実現しよう
基本目標 1. だれもが健康で 笑顔あふれる まちづくり 【医療・保健・福祉】	1-1 地域医療の推進			●		
	1-2 健康づくりの推進	●	●	●		●
	1-3 子育て支援の充実	●	●	●	●	●
	1-4 障がい者（児）福祉の充実	●	●	●	●	●
	1-5 高齢者福祉の推進	●	●	●		●
	1-6 母子・父子福祉の充実	●	●	●	●	●
	1-7 地域福祉の推進	●	●	●	●	●
	1-8 社会保障制度の健全な運用	●	●	●	●	●
基本目標 2. 安全で快適な 住み良い まちづくり 【都市基盤・防災 ・環境】	2-1 計画的な土地利用の推進					
	2-2 交通網の整備			●		
	2-3 防犯対策・交通安全対策の充実			●		
	2-4 住環境の整備					
	2-5 防災対策の充実					
	2-6 消防・救急体制の充実					
	2-7 上・下水道等の整備					
	2-8 公園・緑地の整備					
	2-9 自然環境の保全					
基本目標 3. 個性と創造性を培う こころ豊かな まちづくり 【教育・文化】	3-1 学校教育環境の充実			●	●	●
	3-2 生涯学習環境の充実				●	
	3-3 青少年の健全育成支援				●	
	3-4 文化の振興				●	
	3-5 スポーツ活動の振興			●		
	3-6 地域間交流・多文化共生の推進					
基本目標 4. 自然と調和のとれた 賑わいと活力のある まちづくり 【産業・雇用】	4-1 農林漁業の振興		●			
	4-2 商業の振興					
	4-3 工業の振興					
	4-4 観光の振興					
	4-5 働きやすい職場づくりの促進		●		●	●
基本目標 5. 協働による 自主的・自立的な ま ちづくり 【協働・行財政】	5-1 市民参画・協働自治の推進					
	5-2 平等な社会の推進	●	●	●	●	●
	5-3 地域情報化・電子自治体の推進					
	5-4 広域的な連携体制の確保					
	5-5 効率的な行財政運営の推進					●

6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
安全な水とトイレを世界中に	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	働きがいも経済成長も	産業と技術革新の基盤をつくろう	人や国の不平等をなくそう	住み続けられるまちづくりを	つくる責任 つかう責任	気候変動に具体的な対策を	海の豊かさを守ろう	陸の豊かさを守ろう	平和と公正をすべての人に	パートナーシップで目標を達成しよう
											●
				●						●	●
				●	●					●	●
		●		●	●					●	●
		●		●	●					●	●
		●		●	●					●	●
		●		●	●					●	●
			●		●				●		●
			●		●					●	●
					●						●
					●					●	●
					●		●				●
●			●		●			●			●
●	●				●	●	●	●	●		●
				●						●	●
										●	●
					●				●		●
●		●	●		●	●			●		●
		●	●			●					●
		●	●			●					●
		●	●	●							●
										●	●
		●		●						●	●
			●							●	●
					●						●
		●			●	●					●

表2. 令和7年度 SDGs推進状況表

(注釈)ゴール評価
「↑」(推進できている):ゴール内の成果指標の評価の半数以上が「前進」の場合。
「↓」(推進できていない):ゴール内の成果指標の評価の半数以上が「後退」の場合。
「→」(どちらともいえない):「↑」及び「↓」の場合以外。

ゴール	ゴールの説明	ゴール 評価	施策	成果指標	当初値	R6	R7	評価	R8 (目標値)
	あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる	↓	1-7	生活困窮者自立支援事業相談件数	R2 130 件	64 件	46 件	後退	150 件
			4-5	無料職業紹介所を利用し就職した人数	R2 24 人	21 人	20 人	後退	40 人
	飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する	↑	2-1	宅地率(住宅用地・商業用地・工業用地)	R2 8.2 %	8.5 %	8.5 %	維持	8.7 %
			4-1	新規就農支援者数【累計】	R2 16 人	36 人	36 人	維持	31 人
			4-1	認定農業者数(広域認定含む)	R2 115 人	105 人	119 人	前進	115 人
			4-1	農用地の利用集積率	R2 76.3 %	76.1 %	76.3 %	前進	80.0 %
	あらゆる年齢の全ての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する	→	1-1	休日・夜間の救急診療実施日数	R2 438 日	437 日	438 日	維持	438 日
			1-1	かかりつけ医の周知・啓発実施回数	R2 1 回	1 回	1 回	維持	2 回
			1-2	特定健診受診率(10月確定)速報値	R2 37.6 %	39.5 %	39.8 %	維持	60.0 %
			1-2	特定保健指導実施率	R2 21.8 %	31.1 %	35.0 %	前進	60.0 %
			1-2	肺がん検診受診率	R2 20.2 %	23.3 %	22.2 %	後退	26.0 %
			1-2	胃がん検診受診率	R2 4.2 %	4.9 %	3.8 %	後退	9.0 %
			1-2	大腸がん検診受診率	R2 15.8 %	13.4 %	13.1 %	維持	25.0 %
			1-2	乳幼児健診受診率	R2 97.4 %	100.2 %	100.5 %	前進	98.0 %
			1-2	ゲートキーパー養成者数	R2 214 人	252 人	298 人	前進	284 人
			1-2	健康教育への延べ参加者数	R1 711 人	498 人	479 人	後退	780 人
			1-3	留守家庭児童教室利用者数	R2 395 人	296 人	358 人	前進	375 人
			1-3	認定こども園待機児童数	R2 0 人	0 人	0 人	維持	0 人
			1-4	基幹相談支援センター相談件数	R2 -	192 件	898 件	前進	300 件
			1-4	発達支援センター相談児数	R2 525 人	340 人	343 人	前進	550 人
			1-4	発達支援センター相談件数	R2 2,362 件	1,363 件	1,706 件	前進	2,500 件
			1-4	障がい児通所支援延べ利用者数	R2 1,694 人	1,549 人	1,517 人	後退	2,000 人
			1-5	要介護(要支援)認定率	R2 15.1 %	16.3 %	16.6 %	後退	15.5 %以下
			1-5	地域包括支援センター総合相談延べ相談件数	R2 6,157 件	5,227 件	5,042 件	後退	6,300 件
			1-5	シルバー人材センター就業実人数	R2 306 人	268 人	240 人	後退	360 人
			1-5	シルバー人材センター就業率	R2 90.5 %	94.7 %	90.6 %	後退	92.0 %

ゴール	ゴールの説明	ゴール 評価	施策	成果指標	当初値	R6	R7	評価	R8 (目標値)
			1-5	高齢者見守りネットワーク協力事業所数	R2 179 事業所	177 事業所	176 事業所	後退	200 事業所
			1-5	生活支援サポーター登録者数	R2 150 人	207 人	196 人	後退	200 人
			1-5	移動支援を実施している地区社協数	R2 2 地区社協	3 地区社協	3 地区社協	維持	3 地区社協
			1-6	母子・父子自立支援相談指導解決率	R2 94.0 %	96.6 %	100.0 %	前進	94.0 %
			1-7	近隣助け合いネットワーク相談件数	R2 1,021 件	1,099 件	1,110 件	維持	1,600 件
			1-7	ボランティア登録団体数	R2 72 団体	68 団体	77 団体	前進	77 団体
			1-7	生活困窮者自立支援事業相談件数 (再掲)	R2 130 件	64 件	46 件	後退	150 件
			1-7	地域子育て支援拠点延べ利用者数	R2 13,344 人	13,920 人	10,564 人	後退	15,000 人
			1-8	ジェネリック医薬品利用率	R2 74.3 %	84.8 %	89.0 %	前進	80.0 %
			1-8	国民健康保険一人当たりの診療費	R2 394,245 円	455,459 円	498,170 円	後退	333,212 円
			1-8	介護保険一人当たりの介護給付費	R2 23,503 円	24,820 円	24,384 円	維持	25,000 円
			2-3	通学路の交通安全対策の整備箇所【累計】	R2 6 基・箇所	19 基・箇所	28 基・箇所	前進	25 基・箇所
			3-5	体育施設稼働率	R1 23.9 %	21.2 %	14.3 %	後退	25.1 %
			3-5	体育大会参加者数	R1 943 人	- 人	- 人	-	1,000 人
	全てのの人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する	→	1-3	留守家庭児童教室利用者数 (再掲)	R2 395 人	296 人	358 人	前進	375 人
			3-1	学校に行くのが楽しいと思う児童生徒の割合	R2 78.0 %	90.2 %	88.9 %	後退	90.0 %
			3-1	全国学力・学習状況調査全国平均正答率と本市平均正答率との差	R2 非公表	-0.4 ポイント	-1.4 ポイント	後退	+3 ポイント
			3-2	生涯学習講座受講者数	R2 811 人	576 人	558 人	後退	1,300 人
			3-2	デジタル図書館利用登録者数	R2 -	15,063 人	15,062 人	後退	15,500 人
			3-3	大人の集い(二十歳の集い)参加率	R1 76.7 %	71.9 %	76.5 %	前進	85.0 %
			3-3	青少年育成市民大会参加者数	R1 297 人	280 人	542 人	前進	350 人
			3-4	市民文化祭及び特別イベント開始回数	R1 2 回	3 回	3 回	維持	3 回
			3-4	木曾三川輪中ミュージアム1日当たりの平均入館者数	R1 36 人	39 人	54.4 人	前進	50 人
			3-5	体育施設稼働率 (再掲)	R1 23.9 %	21.2 %	14.3 %	後退	25.1 %
			3-5	体育大会参加者数 (再掲)	R1 943 人	- 人	- 人	-	1,000 人
			3-6	霧島市生徒交流事業参加率	R1 100.0 %	100.0 %	100.0 %	維持	100.0 %
			3-6	酒田市児童交流事業参加率	R1 83.3 %	- %	100.0 %	維持	100.0 %
			5-2	審議会等への女性の登用率	R2 29.8 %	29.1 %	31.7 %	前進	40%以上60%以下
	ジェンダー平等を達成し、全ての女性及び女児の能力強化を行う	↑	1-3	認定こども園待機児童数 (再掲)	R2 0 人	0 人	0 人	維持	0 人
			1-6	母子・父子自立支援相談指導解決率 (再掲)	R2 94.0 %	96.6 %	100 %	前進	94.0 %
			5-2	審議会等への女性の登用率	R2 29.8 %	29.1 %	31.7 %	前進	40%以上60%以下

ゴール	ゴールの説明	ゴール 評価	施策	成果指標	当初値	R6	R7	評価	R8 (目標値)
	全ての人の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する	↑	2-7	污水处理人口普及率	R2 92.8 %	95.4 %	96.3 %	前進	100.0 %
			2-7	上水道有収率	R2 78.8 %	75.1 %	72.3 %	維持	83.0 %
			2-9	合併浄化槽の新規設置基数【累計】	R2 37 基	90 基	102 基	前進	73 基
	全ての人の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する	↑	環境計画	温室効果ガスの排出量	R1 25.6 万t-CO ₂	- 万t-CO ₂	- 万t-CO ₂	-	19.6 万t-CO ₂
			環境計画	廃食用油の再利用量	R3 0 L/年	24,544 L/年	34,129 L/年	前進	43,200 L/年
			環境計画	太陽光発電設備設置補助事業による導入量【累計】	R3 0 kW	69.2 kW	95.0 kW	前進	400 kW
	包摂的かつ持続可能な経済成長及び全ての人の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する	→	1-3	留守家庭児童教室利用者数 (再掲)	R2 395 人	296 人	358 人	前進	375 人
			1-3	認定こども園待機児童数 (再掲)	R2 0 人	0 人	0 人	維持	0 人
			1-5	シルバー人材センター就業実人数 (再掲)	R2 306 人	268 人	240 人	後退	360 人
			1-5	シルバー人材センター就業率 (再掲)	R2 90.5 %	94.7 %	90.6 %	後退	92.0 %
			3-4	木曽三川輪中ミュージアム1日当たりの平均入館者数 (再掲)	R1 36 人	39 人	54.4 人	前進	50 人
			3-4	文化財保存管理件数	R2 9 件	9 件	9 件	維持	9 件
			4-1	新規就農支援者数【累計】 (再掲)	R2 16 人	36 人	36 人	維持	31 人
			4-1	認定農業者数(広域認定含む) (再掲)	R2 115 人	105 人	119 人	前進	115 人
			4-1	農用地の利用集積率 (再掲)	R2 76.3 %	76.1 %	76.3 %	前進	80.0 %
			4-2	創業者数【累計】	R2 10 事業所	23 事業所	25 事業所	前進	20 事業所
			4-2	商工会加入店舗数	R2 246 店舗	254 店舗	253 店舗	維持	250 店舗
			4-3	進出企業数【累計】	R2 0 社	11 社	11 社	維持	4 社
			4-4	年間観光入込客数	R1 412 万人	387 万人	332 万人	後退	500 万人
			1-5	無料職業紹介所を利用し就職した人数 (再掲)	R2 24 人	21 人	20 人	後退	40 人
			4-5	雇用促進に対する助成金交付件数【累計】	R2 -	17 件	35 件	前進	80 件
	強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る	↑	2-1	宅地率(住宅用地・商業用地・工業用地) (再掲)	R2 8.2 %	8.5 %	8.5 %	維持	8.7 %
			2-2	スマートインターチェンジ整備事業進捗率	R2 29.6 %	55.4 %	60.7 %	前進	100.0 %
			2-2	コミュニティバスとデマンド交通の利用者数	R1 92,725 人	100,429 人	113,407 人	前進	97,000 人
			4-2	創業者数【累計】 (再掲)	R2 10 事業所	23 事業所	25 事業所	前進	20 事業所
			4-2	商工会加入店舗数 (再掲)	R2 246 店舗	254 店舗	253 店舗	維持	250 店舗
	各国内及び各国間の不平等を是正する	↑	4-3	進出企業数【累計】 (再掲)	R2 0 社	11 社	11 社	維持	4 社
			5-2	人権啓発推進大会参加者数	R1 605 人	233 人	300 人	前進	650 人
			5-2	審議会等への女性の登用率 (再掲)	R2 29.8 %	29.1 %	31.7 %	前進	40%以上60%以下

ゴール	ゴールの説明	ゴール 評価	施策	成果指標	当初値	R6	R7	評価	R8 (目標値)
11 	包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する	→	2-1	宅地率(住宅用地・商業用地・工業用地) (再掲)	R2 8.2 %	8.5 %	8.5 %	維持	8.7 %
			2-2	スマートインターチェンジ整備事業進捗率 (再掲)	R2 29.6 %	55.4 %	60.7 %	前進	100.0 %
			2-2	コミュニティバスとデマンド交通の利用者数 (再掲)	R1 92,725 人	100,429 人	113,407 人	前進	97,000 人
			2-4	公営住宅等の入居率	R2 86.5 %	83.7 %	84.3 %	前進	100.0 %
			2-4	定住を目的とした住宅の新築・購入・リフォーム等への支援数	R2 34 件	37 件	30 件	後退	40 件
			2-5	災害用備蓄食料数	R2 20,100 食	22,150 食	23,200 食	維持	20,550 食
			2-5	防災士登録者数	R2 203 人	322 人	368 人	前進	400 人
			2-5	耐震診断件数及び耐震補強工事補助件数	R2 3 件	11 件	11 件	維持	15 件
			2-5	沢谷川河川改修整備事業進捗率	R2 27.1 %	100.0 %	100.0 %	維持	100.0 %
			2-6	消防団員数	R2 371 人	353 人	336 人	後退	407 人
			2-8	平田リバーサイドプラザおもしろ自転車利用者数	R2 4,071 人	2,349 人	1,904 人	後退	4,500 人
			2-8	平田公園ローラースライダー利用者数	R2 8,438 人	3,135 人	- 人	-	9,000 人
			2-9	エコドーム資源搬入量	R1 285 t	324 t	300 t	後退	350 t
			2-9	家庭系ごみ1人1日当たり排出量	R2 465 g	464 g	454 g	前進	400 g
			3-4	文化財保存管理件数 (再掲)	R2 9 件	9 件	9 件	維持	9 件
			3-4	木曽三川輪中ミュージアム1日当たりの平均入館者数 (再掲)	R1 36 人	39 人	54.4 人	前進	50 人
			3-5	体育施設稼働率 (再掲)	R1 23.9 %	21.2 %	14.3 %	後退	25.1 %
12 	持続可能な生産消費形態を確保する	→	2-9	エコドーム資源搬入量 (再掲)	R1 285 t	324 t	300 t	後退	350 t
			2-9	家庭系ごみ1人1日当たり排出量 (再掲)	R2 465 g	464 g	454 g	前進	400 g
13 	気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる	→	2-5	災害用備蓄食料数 (再掲)	R2 20,400 食	22,450 食	23,200 食	維持	20,550 食
			2-5	防災士登録者数 (再掲)	R2 203 人	322 人	368 人	前進	400 人
			2-5	耐震診断件数及び耐震補強工事補助件数 (再掲)	R2 3 件	11 件	11 件	維持	15 件
			2-5	沢谷川河川改修整備事業進捗率 (再掲)	R2 27.1 %	100.0 %	100.0 %	維持	100.0 %
			2-6	緊急傷病者搬送率	R2 18.5 %	20.7 %	22.0 %	前進	20.0 %
			2-9	エコドーム資源搬入量 (再掲)	R1 285 t	324 t	300 t	後退	350 t
			2-9	家庭系ごみ1人1日当たり排出量 (再掲)	R2 465 g	464 g	454 g	前進	400 g
14 	持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する	↑	2-7	污水处理人口普及率 (再掲)	R2 92.8 %	95.4 %	96.3 %	前進	100.0 %
			2-9	合併浄化槽の新規設置基数【累計】 (再掲)	R2 37 基	90 基	102 基	前進	73 基
			2-9	エコドーム資源搬入量 (再掲)	R1 285 t	324 t	300 t	後退	350 t
			2-9	家庭系ごみ1人1日当たり排出量 (再掲)	R2 465 g	464 g	454 g	前進	400 g

ゴール	ゴールの説明	ゴール 評価	施策	成果指標	当初値		R6	R7	評価	R8 (目標値)	
	陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、並びに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する	→	2-1	宅地率(住宅用地・商業用地・工業用地)	(再掲)	R2	8.2 %	8.5 %	8.5 %	維持	8.7 %
			2-9	エコドーム資源搬入量	(再掲)	R1	285 t	324 t	300 t	後退	350 t
			2-9	家庭系ごみ1人1日当たり排出量	(再掲)	R2	465 g	464 g	454 g	前進	400 g
	持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、全ての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する	↑	2-3	刑法犯認知件数		R2	158 件	167 件	167 件	維持	150 件
			5-2	審議会等への女性の登用率	(再掲)	R2	29.8 %	29.1 %	31.7 %	前進	40%以上60%以下
			5-3	マイナンバーカード交付率		R2	23.7 %	92.7 %	100.0 %	前進	90.0 %
	持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する	→	1-2	ゲートキーパー養成者数	(再掲)	R2	214 人	252 人	298 人	前進	284 人
			1-5	移動支援を実施している地区社協数	(再掲)	R2	2 地区社協	3 地区社協	3 地区社協	維持	3 地区社協
			1-7	近隣助け合いネットワーク相談件数	(再掲)	R2	1,021 件	1,099 件	1,110 件	維持	1,600 件
			1-7	ボランティア登録団体数	(再掲)	R2	72 団体	68 団体	77 団体	前進	77 団体
			3-6	霧島市生徒交流事業参加率	(再掲)	R1	100.0 %	100.0 %	100.0 %	維持	100.0 %
			3-6	酒田市児童交流事業参加率	(再掲)	R1	83.3 %	- %	100.0 %	維持	100.0 %
			3-6	霧島市姉妹都市市訪問参加者数		R1	20 人	17 人	7 人	後退	20 人
			5-1	かいづ夢づくり協働事業件数		R2	7 件	3 件	- 件	-	10 件
			5-1	NPO法人数		R2	7 法人	8 法人	8 法人	維持	10 法人
			5-1	自治会加入率		R2	84.5 %	79.9 %	78.5 %	後退	80.0 %
			5-3	マイナンバーカード交付率	(再掲)	R2	23.7 %	92.7 %	100.0 %	前進	90.0 %
			5-3	オンライン申請可能手続件数		R2	21 件	33 件	36 件	前進	35 件
			5-4	各種団体との連携協定数【累計】		R2	85 協定	114 協定	118 協定	前進	103 協定
			5-5	職員研修受講率		R2	78.0 %	87.1 %	93.4 %	前進	85.0 %
			5-5	研修内容が意識・業務の向上に役立ったと感じた職員の割合		R2	-	96.6 %	96.3 %	維持	100.0 %
			5-5	経常収支比率		R2	88.7 %	89.2 %	91.0 %	後退	88.0 %以下
			5-5	実質公債費比率		R2	9.2 %	7.0 %	6.4 %	前進	9.0 %以下
			5-5	市税(保険料含む)の収納率		R2	90.60 %	91.56 %	91.94 %	維持	92.5 %
			5-5	未利用市有地の利活用件数		R2	8 件	8 件	8 件	維持	14 件